平成 30 年度当初予算（案） 事業別シート　　宇陀市 営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業

所管課	103	環境対策課	（市民環境部）

宇陀市営霊苑事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
細目		

事業の目的

宇陀市赤人霊苑は昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,103区画、4,128聖地の事業規模となっている。
赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理費が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。

根拠条例等	宇陀市営霊苑条例
総合計画	基本計画　第1章　第2節　生活環境の整備

H30年度事業の概要

霊苑の使用者が増加するような啓発活動を行い、利用者が安心して使用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。

職員給与等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,314千円
需用費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 621千円
役務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 244千円
委託料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,831千円
積立金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19,445千円
償還金、利子及び割引料・・・・ 2,440千円
その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 505千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく使用できる霊苑運営を行う。また、啓発活動を通じて使用率の向上を目指す。

平成28年度末現在の使用区画数は826区画であり、約75％の使用率となっている。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金	
使用料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	13,099
一般財源	21,301
H30予算額	34,400
H29 当初予算額	16,900
H29 現計予算額	16,900
増減額	17,500

事　業　の　コ　ス　ト	平成28年度（実績）	平成29年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	18,431	15,255
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む（千円）	26,431	23,255

【活動指標の根拠】 総合計画（行政評価） ・ 総合戦略 ・ その他（　　）

活動指標名	使用区画数					
活動指標の算式	―					
活動指標の実績(見込)	826	単位	区画	827	単位	区画
単位当たりコスト　（円）	31,999			28,120		

特定財源の状況

霊苑手数料　6千円
霊苑基金利子　3千円
霊苑基金繰入金　13,090千円

備考